

産学官 FRONT LINE

「中国地域の大学・高専連携による イノベーションの創出を目指して」

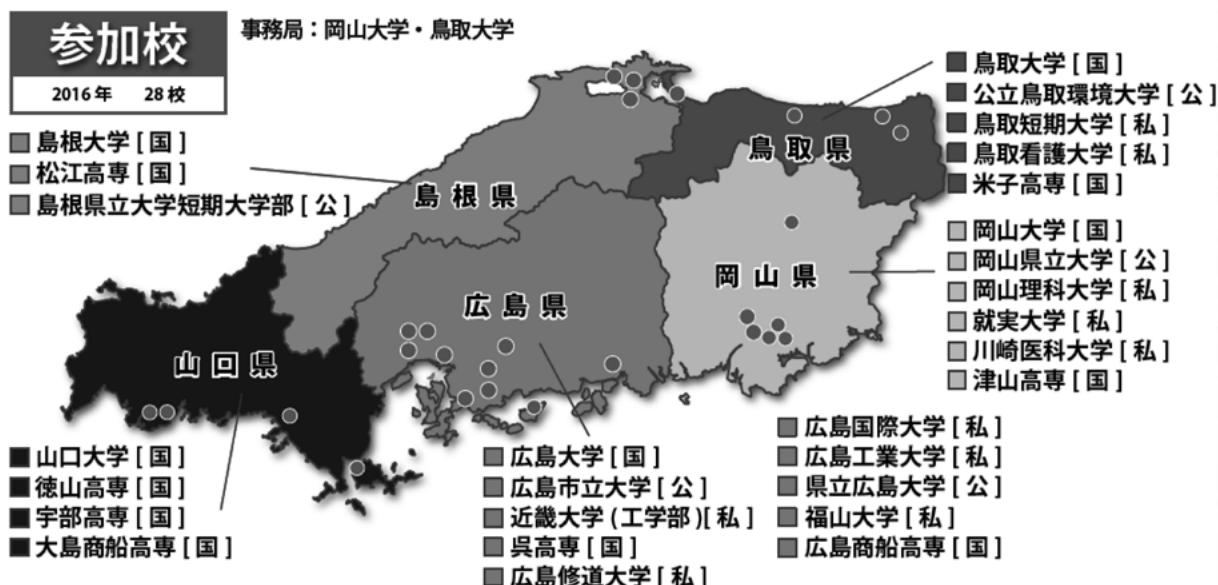
～「さんさんコンソ(中国地域産学官連携コンソーシアム)」のご紹介～

岡山大学 研究推進産学官連携機構 教授 尾本 哲朗

岡山大学・鳥取大学

「さんさんコンソ」は、中国地域に所在する28の大学・高専が広域連携の強みを発揮して地域発のイノベーション創出を目指す産学官連携活動です。この活動は、平成20年に岡山大学と鳥取大学が共同で文部科学省の「産学官連携戦略展開事業(戦略展開プログラム)」に申請、採択を受けてスタートし、連携体制の構築と具体的な連携事業が進められました。平成25年度以降は自立化事業として岡山大学・鳥取大学が幹事大学となり、引き続き活動を継続しています。

中国地域産学官連携コンソーシアムの概要(参加校)



■ 主な連携活動

「さんさんコンソ」では、正会員28校の研究シーズを産業界に向けて発信するとともに、企業から大学等に向けたニーズ発信の機会を設けるなど、産学共同研究のマッチングを図っています。また、社会人向けの知財教育セミナー(岡山大学、鳥取大学を主会場に広島大学、山口大学などにWeb配信)を開催するなど、多様な産学官連携活動を推進しています。

● CPAS Net によるシーズ・ニーズの情報提供

「さんさんコンソ」ホームページで、正会員28校の研究シーズ・データベース(2,998件)を公開しています。また、企業は「さんさんコンソ」事務局にアクセスすることにより28校全体を対象とした面的な研究者検索が可能です。

● 産業界へ向けた大学等の研究シーズの発信(新技術説明会)

JST(科学技術振興機構)との連携により「中国地域さんさんコンソ・新技術説明会」を開催し、各大学イチ押しの研究シーズを産業界に向けて発信しています。今年度は11月1日にJST東京本部別館で実施予定です。

● 大学等に向けた企業ニーズの発信（地域版・産から学へのプレゼンテーション）

同じくJSTとの連携により、企業から大学等に向けたニーズ発信の場を中国地域において設定しています。予め申込をいただいた企業5社程度から企業ニーズをプレゼンテーションしていただき、共同研究につなぎます。これには、「さんさんコンソ」の正会員校のみならず全国の大学・高専、公的研究機関、TLO等の支援機関から参加をいただき、全国平均を上回る高いマッチング率を誇っています。今年度は広島大学とも連携して9月29日に広島市（メルパルク広島）で実施予定です。

■ 「さんさんコンソ」の成果

「桃栗3年柿8年」、「継続は力なり」といいますが、コンソーシアムの設立から満8年を経て、産学共同研究に留まらず実際に社会実装（事業化）まで至るケースが次々と見られるようになりました。

これらの活動およびその成果が評価され、「さんさんコンソ」は平成27年6月に産学連携学会から業績賞を受賞しています。

「さんさんコンソ」からの事業化事例

- 尿漏れしにくい大人用紙おむつ（鳥取大学）
- 「キチンナノファイバー」を含有するスキンケア化粧用品（鳥取大学）
- デザインてぬぐいシリーズ「おかてぬ」（岡山県立大学）
- デニム（端布）を活用した壁面緑化パネル（岡山大学）
- Mobile Mapping System による道路の3Dモデル構築（岡山理科大学）
- 鳥取大学医学部附属病院プロデュース「中子付き丼」（鳥取大学）
- 表面緑化積みブロック（岡山大学）
- エキナセアのハーブティー（抗インフルエンザウイルス、スギ花粉症の軽減効果等）（鳥取大学）
- 耐硫酸性コンクリート「ハレーサルト」（岡山大学）
- 水・溶媒に溶ける酸化グラフェン（岡山大学）
- ほほうるる ジェルクリーム（皮膚再生効果、瘢痕抑制効果）（鳥取大学）

（お問い合わせ先） 中国地域産学官連携コンソーシアム事務局

岡山大学 研究推進産学官連携機構内

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1 TEL：086-251-7151

鳥取大学 産学・地域連携推進機構内

〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101 TEL：0857-31-5703